

抗菌・抗ウイルス対応手すり ～手すりから接触対策を～



SIAA
ISO 21702
抗ウイルス加工

製品上の特定ウイルスの数を減少させます

無機系・練込
表面層
JP0613165X0001E

SIAAマークはISO 21702法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

！注意事項

- ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません
- ・SIAAの安全性基準に適合しています

廊下・階段用樹脂手すり

手すりなど身近な手に触れるものに対し、注意を払うことは重要です。

SIAAは抗ウイルス性能に対するの認証です。

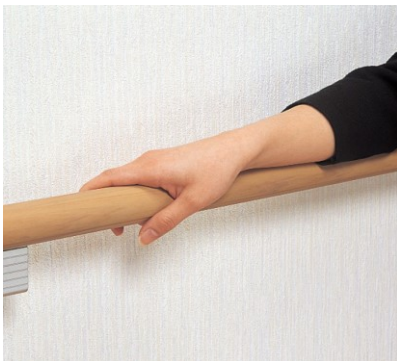


NEW

抗菌・抗ウイルス性能をアップ！

NEW

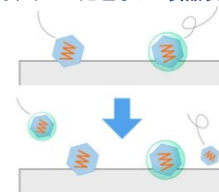
明所・暗所の区別なく効力を発揮！



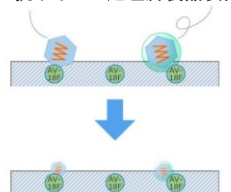
高温多湿の日本の風土は、カビや細菌の発生に適した条件を備えています。不特定多数の人々が触れる環境下では、その接触到に危険性をはらんでいます。

日常生活する生活用品である手すりに抗菌・抗ウイルス加工を施すことにより、細菌やウイルスの拡がりを抑えることができます。

抗ウイルス処理なしの製品表面



抗ウイルス処理済製品表面



※イメージです

※抗菌・抗ウイルス手すりは、すべての細菌やウイルスに対して効果を保証するものではありません。

■抗ウイルス性試験（試験実施機関：一般財団法人 ボーケン品質評価機構）
試験方法 ISO 21702：2019 洗い出し液：S C D L P 培地



ハンドレール丸型

試験結果

■ウイルスA（エンベロープあり）に対する抗ウイルス性能評価結果（24時間接触）

耐光処理【区分1】（抗菌製品技術協議会持続性基準）

試験ウイルス液濃度：1.6 × 10⁷ PFU/mL

試料名	ウイルス力価の常用対数値	
無加工品	接種直後[U ₀]	5.53
	24時間後[U _t]	3.94

試料名	ウイルス力価の常用対数値 [A _t]	Antiviral activity
YM手すり用抗ウイルス性樹脂	<0.80	3.1

■ウイルスB（エンベロープなし）に対する抗ウイルス性能評価結果（24時間接触）

耐光処理【区分1】（抗菌製品技術協議会持続性基準）

試験ウイルス液濃度：3.4 × 10⁷ PFU/mL

試料名	ウイルス力価の常用対数値	
無加工品	接種直後[U ₀]	6.00
	24時間後[U _t]	4.71

試料名	ウイルス力価の常用対数値 [A _t]	Antiviral activity
YM手すり用抗ウイルス性樹脂	<0.80	3.9

（注1）試験液摂取量：0.4 mL（被覆フィルムの表面：16 cm²）

（注2）試験は依頼者指定面で行った。

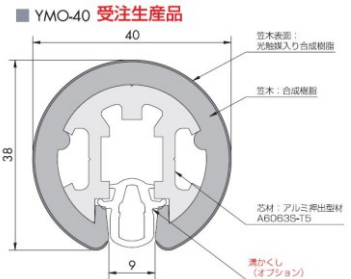
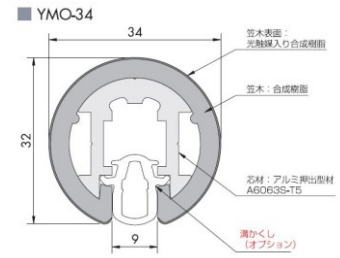
（注3）前処理として、耐光処理【区分1】（キセノンアーク灯10時間）を行った。

【参考】

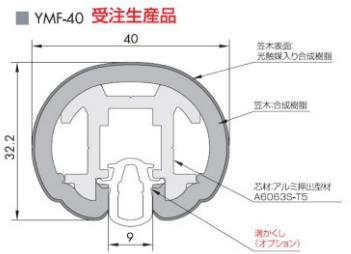
算出方法：Antiviral activity = U_t - A_t

※遺伝子であるDNAやRNAの周りにカプシドと呼ばれるタンパク質の殻で覆われています。さらにその周りに外皮膜（エンベロープ）と呼ばれる脂質膜で覆われたものも存在します。エンベロープありのウイルスの代表としてウイルスA、エンベロープなしのウイルスの代表としてウイルスBとしました。

※抗菌試験R_{F-L}、抗ウイルス試験Antiviral activity値2.0以上は、無加工品と比較して99%以上の減少を表しています。



ハンドレール機能型



■抗菌試験（試験実施機関：一般財団法人カケンテストセンター）

試験方法 JIS R 1752:2020、フィルム密着法

供試菌 黄色ぶどう球菌・Staphylococcus aureus NBRC12732 大腸菌・Escherichia coli NBRC3972

照度 500 lx ジャブカットフィルムの種類 タイプB 事前照射条件 1mW/cm²、24時間 試験時間 8時間



当社が推奨する光触媒仕様の製品はこのマークを標示しています。

試験結果

■黄色ぶどう球菌

試料No.	試験片の種類	前処理条件	log(A)	log(B _{F-L}) または log(C _{F-L})	log(B ₀) または log(C ₀)	R _{F-L}	ΔR
①	-1 加工試験片	-	-	<1.00	<1.00	3.2	0.4
	-2 無加工試験片	-	5.42	4.22	3.85	-	-

■大腸菌

試料No.	試験片の種類	前処理条件	log(A)	log(B _{F-L}) または log(C _{F-L})	log(B ₀) または log(C ₀)	R _{F-L}	ΔR
①	-1 加工試験片	-	-	<1.00	<1.00	4.3	0.0
	-2 無加工試験片	-	5.25	5.27	5.28	-	-

注* log(A)：無加工試験片の接種直後の生菌数（個/試験片）の平均値の常用対数。

log(B_{F-L})：無加工試験片の光照射後の生菌数（個/試験片）の平均値の常用対数。

log(C_{F-L})：加工試験片の光照射後の生菌数（個/試験片）の平均値の常用対数。

log(B₀)：加工試験片の暗所保存後の生菌数（個/試験片）の平均値の常用対数。

log(C₀)：無加工試験片の暗所保存後の生菌数（個/試験片）の平均値の常用対数。

R_{F-L}：抗菌活性値

ΔR：光照射による抗菌活性値

ワイエム工業株式会社

<https://www.ym-k.co.jp>

本社・工場

〒547-0005 大阪市平野区加美西1丁目9番7号

本社 tel 06-6795-5353 fax 06-6792-1695

工場 tel 06-6792-1031 fax 06-6403-1152

札幌営業所

〒007-0845 札幌市東区北45条東19丁目4番5号

tel 011-789-5071 fax 011-789-5072

盛岡営業所

〒020-0127 岩手県盛岡市前九年1丁目9番35号

tel 019-648-8530 fax 019-601-7400

仙台営業所

〒984-0048 宮城県仙台市若林区白萩町20番18号

tel 022-238-7782 fax 022-238-7783

東京営業所

〒130-0021 東京都墨田区緑3丁目7番17号

tel 03-3634-6632 fax 06-6792-1695

横浜営業所

〒226-0025 横浜市緑区十日市場町876番地1

tel 045-272-1226 fax 045-272-1505

名古屋営業所

〒458-0801 名古屋市中区鳴海町字中沙田262番地2

tel 052-622-8278 fax 052-622-8288

大阪営業所

〒547-0005 大阪市平野区加美西1丁目9番7号

tel 06-6792-1350 fax 06-6792-1698

広島営業所

〒733-0012 広島市西区中広町2丁目1番14号

tel 082-291-1323 fax 082-291-2287

福岡営業所

〒812-0053 福岡市東区箱崎1丁目23番5号

tel 092-643-8878 fax 092-643-8901

旭川出張所

〒078-8242 旭川市豊岡12条3丁目3番21号

tel 0166-38-6161 fax 0166-38-6180

鹿児島出張所

〒899-5116 鹿児島県霧島市隼人町内668番6号

tel 0995-43-1578 fax 0995-42-7709